



シェア  
Share 金沢

## 「日本版CCRCで描く地方創生」

社会福祉法人佛子園理事長 雄谷良成

元気な「まち・ひと・しごと」づくり!

## 青年国内協力隊 創設に向けて



公益社団法人 青年海外協力協会

Japan Overseas Cooperative Association

## 「地方創生」に帰国隊員を活かす

### 青年海外協力隊50年の財産を「地方創生」事業に活かす

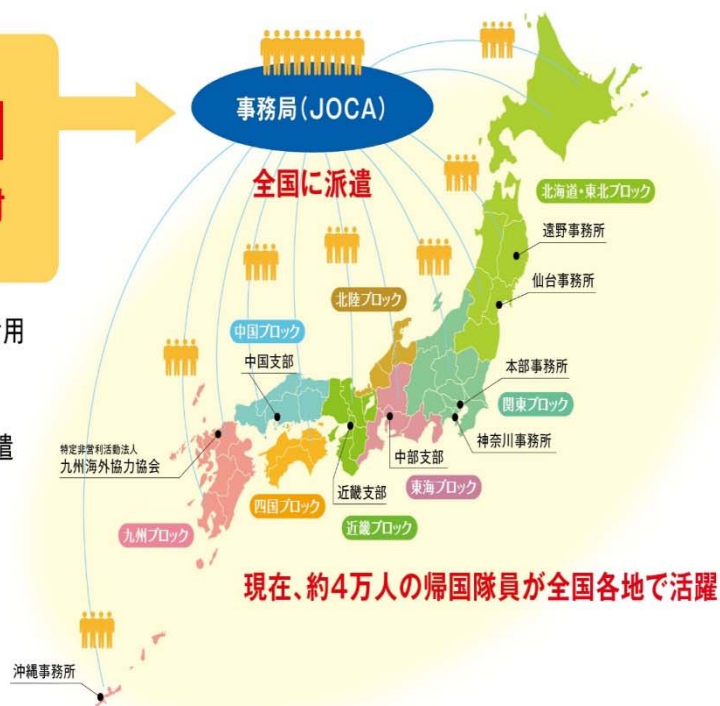
#### 約4万人の人材の宝庫

- 年間約1,000人の帰国隊員
- 120職種を超える多様な分野の人材群
- 高い社会貢献の意識をもつ人材群
- 課題解決への意欲と柔軟な思考、実践力が鍛えられた人材群
- 80カ国の途上国で培った国際感覚をもつ人材群

#### 年間約1,000人が帰国

120職種以上の多様な専門性を持った人材

- 年間約1,000人が帰国する青年海外協力隊経験者を活用
- チャレンジ精神が旺盛な若者を地域づくりに活用
- JOCA全国8ブロックのネットワークを通じて全国に派遣



# 青年海外協力隊経験者を活用した「まち」「ひと」「しごと」づくり

## ひとづくり

### チャレンジ精神旺盛な帰国隊員の活用

- 社会貢献意識の高い、帰国ボランティアを地域に還元
- 「ひと」のネットワークがしなやかに連携
- 多様な価値観で、地域に新しい風を吹き込む人材

### 新しい地域づくりをリードする次世代育成

- 地域づくりのOJTの場として研修生、インターンを受け入れ
- 青年海外協力隊、地域おこし協力隊の研修の場としても活用
- 地域の青少年を対象としたキャリア教育、グローバル人材教育の実施

### 市民の郷土愛の醸成

- まちづくりに参画する目的意識の高い市民
- 地域の不安や課題を自ら解決していく市民

## まちづくり

### 多世代・多文化交流拠点のプロデュース

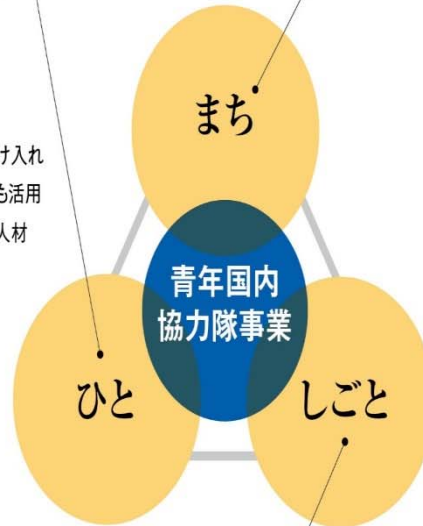
- 市民が集う交流施設をプロデュース
- 多世代多文化の市民参画による魅力的なまちづくり

### 世界とダイナミックにつながる地域づくり

- 市民と外国人との共生によるグローバルなまちづくり
- 海外とつながるプロジェクトの企画、誘致による新しい刺激、可能性の創造

### 安心・安全で満足度の高い地域づくり

- 市民の暮らしの安心を守る総合福祉拠点の設置
- 地域支え合いによる、草の根に行き届くサポート
- 地域力を高め、住民の暮らしの満足度を向上



## しごとづくり

### 若者の雇用開発

- こども園、学童保育、高齢者、障害者などの福祉施設関連
- 福祉施設に付随する各種サービス施設

### 高齢者や障害者の雇用開発

- 福祉施設に付随する各種サービス施設におけるワークシェア

### 地域の資源を活かした新しい価値の創造

- 地域資源を活かした新しい特産品の開発
- プロジェクト募集による起業促進

## 「社会福祉法人 佛子園」の理念

# 社会福祉法人 佛子園

BUSSI-EN

行善寺に戦災孤児たちを預かることから始まり、  
1960(昭和35)年3月、白山市北安田町(当時は  
松任市)に社会福祉法人佛子園を開設。

これまで50年以上にわたり、つねに福祉のパイオ  
ニアとして既成の枠を超えた独自の福祉サービス  
を創造し、提供しています。



### 【法人基本理念】

「PLVS VLTRA ~さらに彼方へ~」

### 【基本方針】

わたしたちは一人ひとりが

暖かいまなざしと和やかな笑顔

やさしいことば

感謝と思いやりの心

譲りあう気持ちを忘れず

心に安らぎと生きるための

ゆとりを提供できるよう努めます

## 「佛子園」の組織概要と取り組み事業

# それぞれの地域に応じた コミュニティ支援を展開



### 美川37café 2012年～

駅利用者が1.5倍に！  
「みんなが集う駅」に変貌



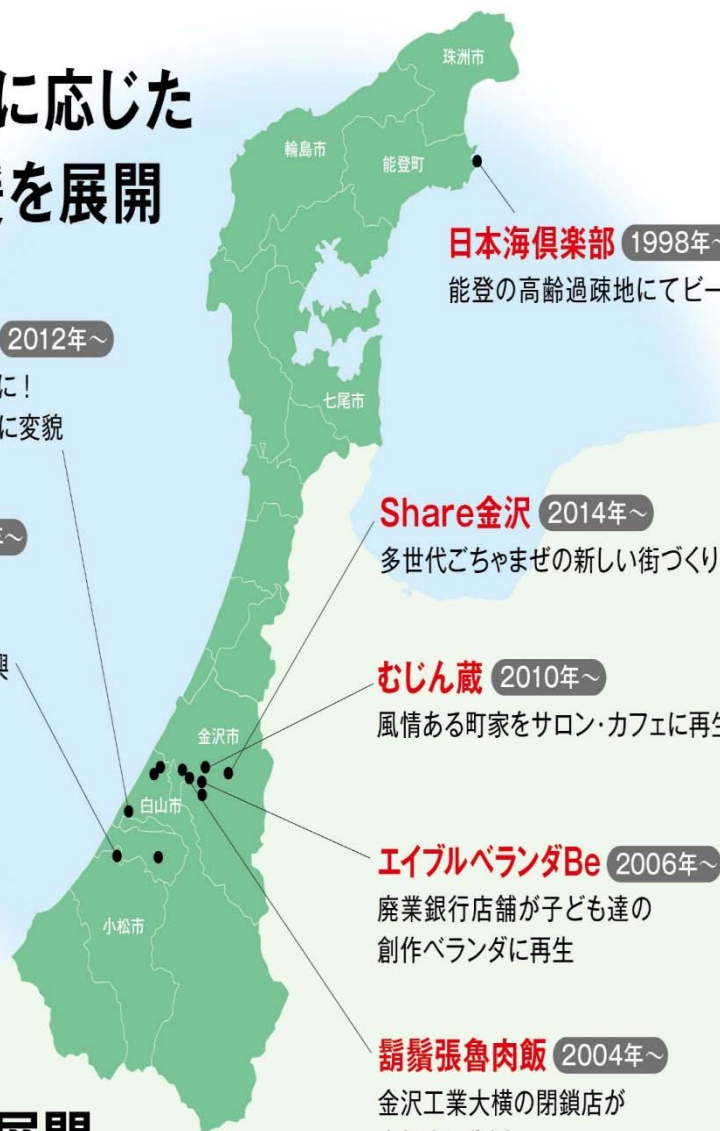
### 西園寺 2008年～

廃寺を温泉に、  
地域コミュニティ  
センターとして復興

### ブータン・プロジェクト

「幸せの国」のさらなる  
しあわせづくり

## その他70事業を展開



### 日本海倶楽部 1998年～

能登の高齢過疎地にてビール醸造で地域おこし



### Share金沢 2014年～

多世代ごちゃまぜの新しい街づくり



### むじん蔵 2010年～

風情ある町家をサロン・カフェに再生



### エイブルベランダBe 2006年～

廃業銀行店舗が子ども達の  
創作ベランダに再生



### 鬚張魯肉飯 2004年～

金沢工業大横の閉鎖店が  
人気店に復活



「佛子園」の取り組み

## 1998年から街おこしに取り組む

### 日本海倶楽部

1998年～



#### 能登の高齢過疎地にて ビール醸造で地域おこし



- 社会福祉法人による初めてのビール醸造事業化
- 働く場と機会が少ない能登で現地雇用を創出
- 日本初の福祉による耕作放棄地の復活と農地の維持
- 町営の宿泊客が15%増。
- 産直野菜市を開いての地域特産品の開発と販売



### 三草二木 西圓寺

2008年～



#### 廃寺を温泉に、 地域コミュニティセンターとして復興



- 障害がある人もない人も、子どもも高齢者も  
みんなで作るコミュニティ
- 少数特定の小さな町から人のつながりが徐々に広がる
- 人の関わりが密になり町の世帯数と人口が増加  
(6年間で55世帯から68世帯に)



「佛子園」の取り組み

## 様々な地域コミュニティモデルを生み出す

美川37work  
美川37café

2012年～



駅の利用者が1.5倍に!  
「みんなが集う駅」に変貌

- 駅の1日の利用者数が800人から1.5倍も増加
- 乗客以外にカフェ目当ての利用者が著しく増加
- 地域交流イベント拠点として多くの町民が利用



Share金沢

2014年～



多世代ごちゃまぜの  
新しい街づくり

- 高齢者、障害者、学生が共存、私がつくる街
- 高齢者が店舗の担い手として販売担当
- 学生がボランティア活動の担い手として活躍





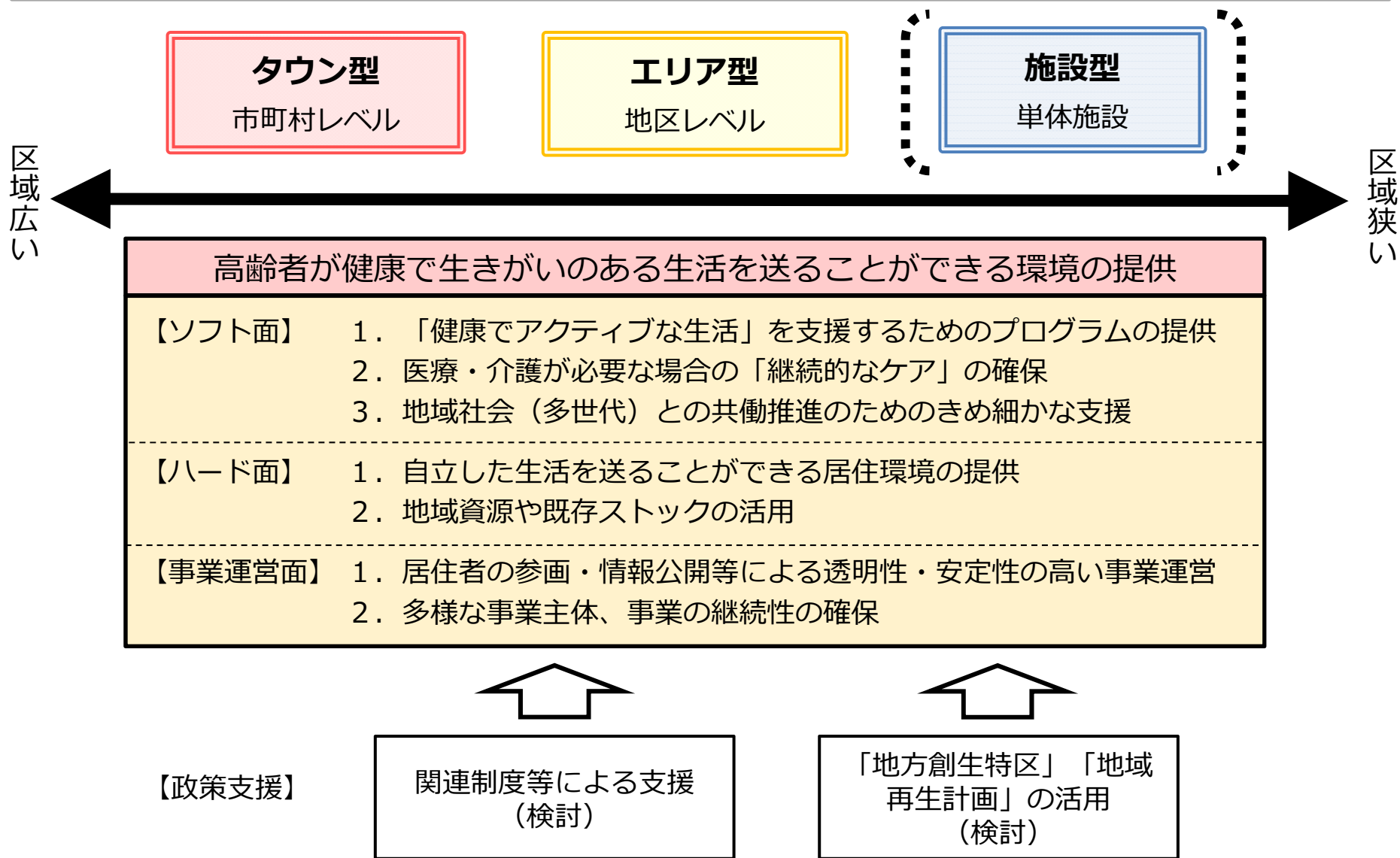


**GOOD DESIGN AWARD 2014**



# 日本版CCRCの制度イメージ

地域の実情等に合わせて、多様な立地・住宅構造・サービス機能によるコミュニティを形成



# 国内における関連する主な動き① ～概観～

(資料) 聞き取り・ホームページ等に基づき作成。

- 事業者の動き
- 地方自治体の動き
- 民間企業の動き
- 大学の動き

## ◎秋田銀行（秋田県）

秋田銀行が事業者・大学・行政機関等で構成される研究会を設立し、CCRC等の成功モデルを参考に、高齢者に配慮したまちづくりを研究。

## ◎ゆいまーる那須（栃木県那須町）

・株式会社が運営（2010年～）。  
・就労や文化活動を行いながら生活。2地域居住も可能。

## ◎新潟県南魚沼市

・2015年4月に自治体、大学、介護・医療・金融等の事業者を交えた協議会を立ち上げ。  
・2017年度以降、400人規模のアクティブシニアの首都圏からの移住を目指す。

## ◎茨城県笠間市

・2014年度中に民間連携のもと市内研究会を設置。  
・地方版総合戦略の主要施策としての盛り込みも検討。

## ◎シェア金沢（石川県金沢市）

・社会福祉法人が運営（2013年～）。  
・高齢者や学生等が、多世代交流、ボランティア、農作業、住民自治等を行いながら生活。

## ◎福井県坂井地区広域連合（あわら市・坂井市）

東大・県・医師会等と連携し、高齢者の社会参加推進に向けたネットワーク拠点等の整備を推進。

## ◎東京都杉並区

静岡県南伊豆町と連携し、「アクティブシニアお試し移住プロジェクト」（期間を区切り地方暮らしを体験する事業）を推進（他の交流自治体とも可能性を検討）

## ◎長崎県

官民で推進協議会を立ち上げ、都市部のシニア世代を県内に呼び込むながさき型CCRCモデルの研究に取り組む。

## ◎山梨県都留市

・サ高住を核とした大学連携型CCRC構想に取り組む。  
・地方版総合戦略の主要施策としての盛り込みも検討。

## ◎慶應義塾大学

湘南藤沢キャンパス(SFC)に未来創造塾を建設することに伴い、大学連携型CCRCの創設を検討。

## ◎高知大学

地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図るための事業の中で、高知型CCRCを産官学で検討。

## ◎中部大学

シニア大学の開講や高齢者宅での学生の短期間生活等を通じて、高齢化が進展するニュータウンと連携した大学連携型CCRCの創設を検討。

## 関連する取組事例② シェア金沢（石川県金沢市）

社会福祉法人が運営するシェア金沢（石川県金沢市）では、都市部からの移住者も含め、健康な高齢者がサービス付き高齢者向け住宅に居住し、ボランティア・農作業・多世代交流・住民自治等を行いながら生活している。また、ケアが必要になった場合には、併設事業所等から介護等のサービスを受けることができる。

### ◎シェア金沢の全体像（総面積：約11,000坪）

- : サービス付き高齢者向け住宅  
 : 障害児入所施設     : 学生向け住宅



### ◎運営主体・住民

- ・運営主体：社会福祉法人佛子園
- ・取組開始：2013年9月
- ・高齢者住宅の戸数：全32戸
- ・入居者：単身、夫婦等
- ・年齢：60代～90代
- ・元々の居住地：金沢市、石川県内（金沢市以外）、県外（東京圏、大阪圏など）
- ・要介護度：自立（非該当）、要支援、要介護

### ◎住まい・まちづくり

- ・1戸の居住スペース：42～44㎡  
（LDK（10畳）、寝室（6.6畳）、クローゼット（2.9畳）・浴室・洗面・トイレ） ※その他、複数世帯の共有スペースあり
- ・バリアフリー構造、ペットも入居可。賃貸借契約。
- ・多世代（高齢者・障害児・学生）の住居をバラバラに配置し、交流推進。

### ◎活動

- ・希望に応じて共同売店での就労ボランティアに従事（売上は従事者で配分）
- ・農園での農作業の実施も可能。
- ・居住する高齢者・学生による住民組織が組織されている。
- ・居住する障害児・学生や、周辺地域から店舗等に来訪する地域住民などとの交流が盛ん（多世代交流）。

### ◎ケア

- ・要支援・要介護者は併設している訪問介護事業所の介護サービスを利用（地域の他事業所を継続して利用している者もいる）。
- ・医療が必要な場合に備え、医療機関と提携している。

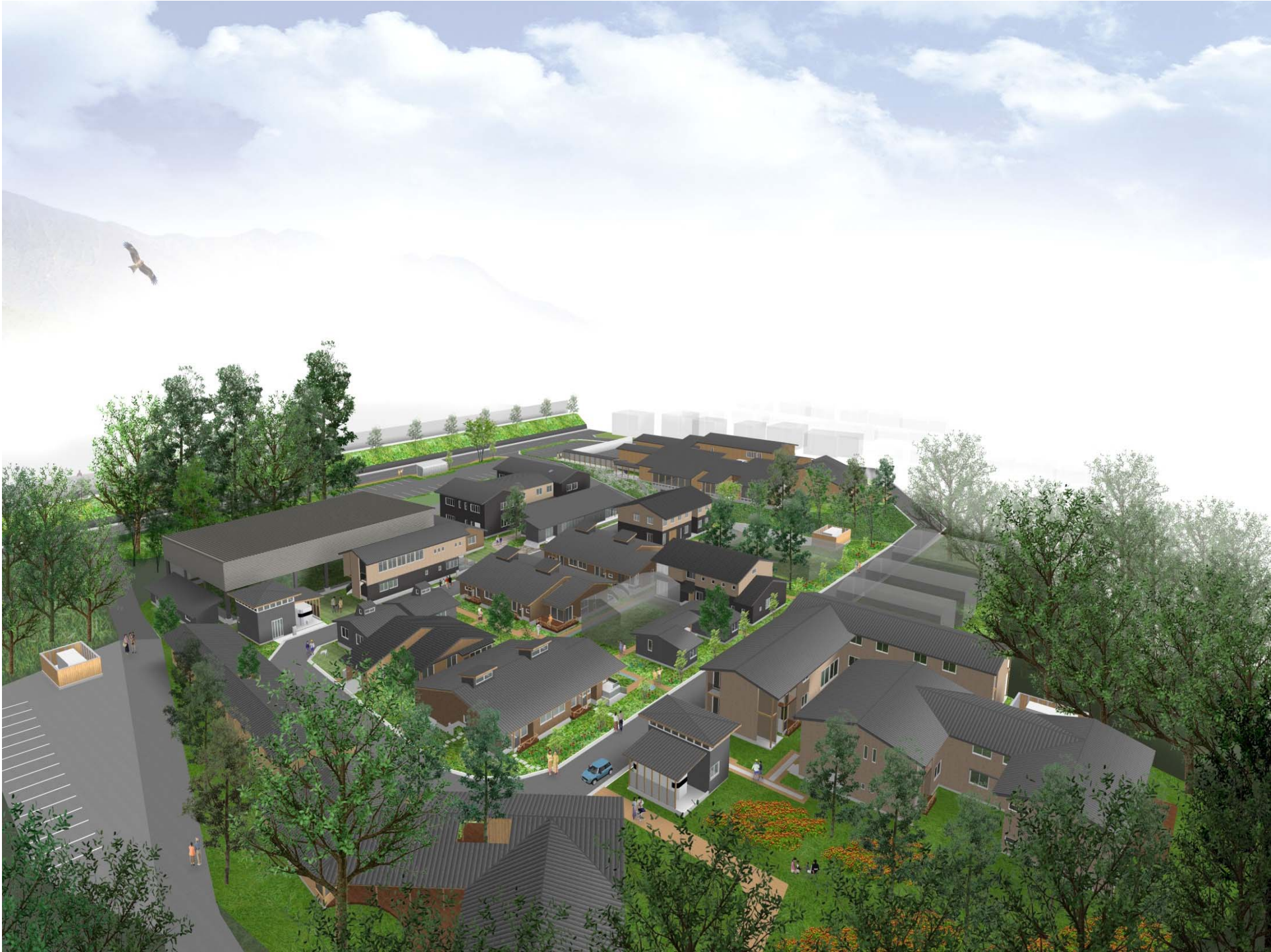
（資料）シェア金沢ホームページ等に基づき作成。



## 日本版CCRCに関連する取組を推進する意向のある地方公共団体一覧（202団体）

※赤字下線は、日本版CCRCを地方版総合戦略に盛り込む予定の地方公共団体(75団体)

都道府県名	推進意向のある地方公共団体	都道府県名	推進意向のある地方公共団体
北海道	<u>函館市</u> 、 <u>旭川市</u> 、 <u>稚内市</u> 、滝川市、 <u>知内町</u> 、長万部町、上ノ国町、 <u>厚沢部町</u> 、 <u>喜茂別町</u> 、 <u>古平町</u> 、沼田町、東神楽町、南富良野町、占冠村、和寒町、音威子府村、遠別町、 <u>天塩町</u> 、猿払村、利尻富士町、 <u>遠軽町</u> 、厚真町、上士幌町、鹿追町、 <u>広尾町</u> 、池田町、豊頃町、釧路町、弟子屈町、中標津町、標津町	滋賀県	-
青森県	青森市、 <u>弘前市</u> 、今別町、おいらせ町、東通村、 <u>風間浦村</u> 、佐井村、 <u>五戸町</u>	京都府	<u>舞鶴市</u> 、京丹後市
岩手県	陸前高田市、 <u>八幡平市</u> 、 <u>雫石町</u> 、 <u>平泉町</u> 、軽米町	大阪府	<u>河内長野市</u> 、 <u>箕面市</u> 、羽曳野市
宮城県	気仙沼市、 <u>岩沼市</u> 、東松島市、柴田町、涌谷町	兵庫県	三木市、篠山市、南あわじ市、宍粟市、たつの市、上郡町
秋田県	<u>秋田県</u> 、鹿角市、仙北市	奈良県	奈良県、 <u>天理市</u> 、桜井市、安堵町、高取町、 <u>十津川村</u> 、上北山村
山形県	<u>山形県</u> 、大石田町、 <u>舟形町</u> 、小国町	和歌山県	高野町
福島県	伊達市、猪苗代町、金山町、泉崎村、 <u>古殿町</u> 、大熊町、葛尾村	鳥取県	<u>鳥取県</u> 、鳥取市、倉吉市、南部町、日野町
茨城県	<u>常総市</u> 、 <u>笠間市</u> 、潮来市、坂東市、阿見町	島根県	松江市、雲南市、飯南町
栃木県	栃木市	岡山県	岡山県、岡山市、玉野市、真庭市、 <u>和気町</u> 、 <u>新庄村</u> 、 <u>奈義町</u>
群馬県	<u>前橋市</u> 、 <u>みなかみ町</u>	広島県	<u>呉市</u> 、三原市、神石高原町
埼玉県	<u>秩父市</u> 、戸田市、志木市、桶川市、鳩山町、小鹿野町	山口県	<u>山口県</u> 、 <u>宇部市</u> 、 <u>山口市</u> 、 <u>阿武町</u>
千葉県	<u>鴨川市</u> 、八街市、富里市	徳島県	<u>徳島県</u> 、美馬市、 <u>海陽町</u> 、 <u>つるぎ町</u>
東京都	<u>杉並区</u> 、羽村市	香川県	-
神奈川県	川崎市、 <u>茅ヶ崎市</u> 、厚木市、二宮町	愛媛県	愛媛県、西予市、 <u>松野町</u>
新潟県	<u>新潟市</u> 、 <u>妙高市</u> 、佐渡市、 <u>南魚沼市</u>	高知県	<u>高知県</u> 、馬路村
富山県	<u>舟橋村</u> 、朝日町	福岡県	<u>北九州市</u> 、大牟田市、赤村
石川県	小松市、珠洲市	佐賀県	-
福井県	<u>鯖江市</u> 、坂井市	長崎県	<u>長崎県</u> 、 <u>壱岐市</u> 、五島市、南島原市、 <u>佐々町</u>
山梨県	山梨県、 <u>都留市</u> 、韭崎市、甲斐市、 <u>丹波山村</u>	熊本県	<u>熊本市</u> 、人吉市、合志市、 <u>長洲町</u> 、 <u>小国町</u> 、山都町、 <u>湯前町</u> 、水上村、 <u>苓北町</u>
長野県	長野県、 <u>松本市</u> 、上田市、岡谷市、中野市、 <u>佐久市</u> 、 <u>南牧村</u> 、南相木村、 <u>高森町</u> 、木祖村、木曾町、麻績村、 <u>生坂村</u> 、高山村	大分県	<u>臼杵市</u> 、杵築市
岐阜県	-	宮崎県	宮崎市、延岡市、 <u>日南市</u> 、 <u>小林市</u>
静岡県	<u>静岡市</u> 、 <u>南伊豆町</u>	鹿児島県	始良市、十島村、大崎町、錦江町、宇検村、瀬戸内町、 <u>龍郷町</u> 、伊仙町
愛知県	春日井市、豊田市、南知多町	沖縄県	石垣市
三重県	-		





## シェア金沢

Area map



【総面積/約11,000坪】

バス待合場/子どもたちの通学バス、買物バスのターミナルなど住人みんなが利用します。



- SOUTH 地区**
- S-1 番地 天然温泉……(2014年 4月オープン!)
  - レストラン……(2014年 4月オープン!)
  - 高齢者デイサービス・生活介護・訪問介護……(2014年 4月オープン!)

- EAST 地区**
- E-1 番地 児童入所施設
  - E-2 番地 児童入所施設
  - E-3 番地 S-ステーション
  - E-4 番地 クリーニング&コインランドリー「おしゃれ洗科 ハズプラス」
  - E-5 番地 バックヤード
  - E-6 番地 児童発達支援センター「S-ベランダ」
  - E-7 番地 「PSI-地域スポーツシステム研究所」
  - E-8 番地 ネイチャー・コミュニケーション「NPO法人 ガイア自然学校」
  - E-9 番地 アトリエ付き学生向け住宅
  - E-10 番地 全天候型グラウンド「S-STADIUM」

- MIDTOWN**
- M-1 番地 児童入所施設
  - M-2 番地 サービス付き高齢者向け住宅
  - M-3 番地 サービス付き高齢者向け住宅
  - M-4 番地 学生向け住宅
  - M-5 番地 学生向け住宅
  - M-6 番地 学生向け住宅
  - M-7 番地 学生向け住宅
  - M-8 番地 車イス使用者向けバリアフリー住宅
  - M-9 番地 サービス付き高齢者向け住宅
  - M-10 番地 学生向け住宅
  - M-11 番地 学生向け住宅
  - M-12 番地 児童入所施設
  - M-13 番地 サービス付き高齢者向け住宅

- NORTH 地区**
- N-1 番地 日用品・生活雑貨「若松共同売店」
  - N-2 番地 ボディケア & からだ塾「金澤東山ゆらり」
  - N-3 番地 フーテン・セレクトショップ「TARAYANA JAPAN」
  - N-4 番地 Planning & Creative「グルーヴィ」
  - N-5 番地 Publish Bar「Mokk」
  - N-6 番地 Foods & Smile「加藤キッチンスタジオ」

- WEST 地区**
- W-1 番地 アトリエ付き学生向け住宅
  - W-2 番地 サービス付き高齢者向け住宅
  - W-3 番地 サービス付き高齢者向け住宅
  - W-4 番地 「ウクレレバイナ金沢」

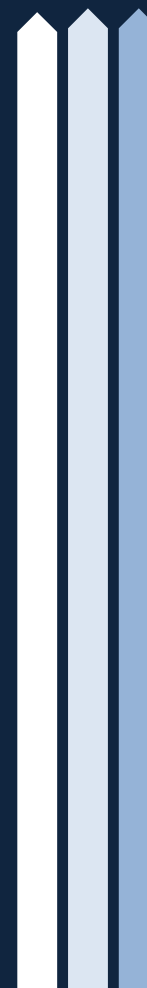
シェア金沢  
〒920-1165 金沢市若松町セ104番1 Tel.076-256-1010  
E-mail:share-kanazawa@po3.nsknet.or.jp



# 高齢者や病気の人、障害のある人も 家族、仲間、地域社会に積極的に貢献できる

- ・高齢者は均質な集団でない。
- ・年齢とともに個人の多様性が拡大。
- ・障害福祉も同様。

「積極的に貢献」 → 「主体性」  
「参加型福祉」



## 生きがいと生存率の関係

生きがいのある人は、生存率が高くなる傾向にある。

### 対象者:

宮城県大崎保健所管内1市13町に住む国民健康保険加入者のうち、1994年10-12月時点で40-79歳の者全員(54,996名)

### 質問:

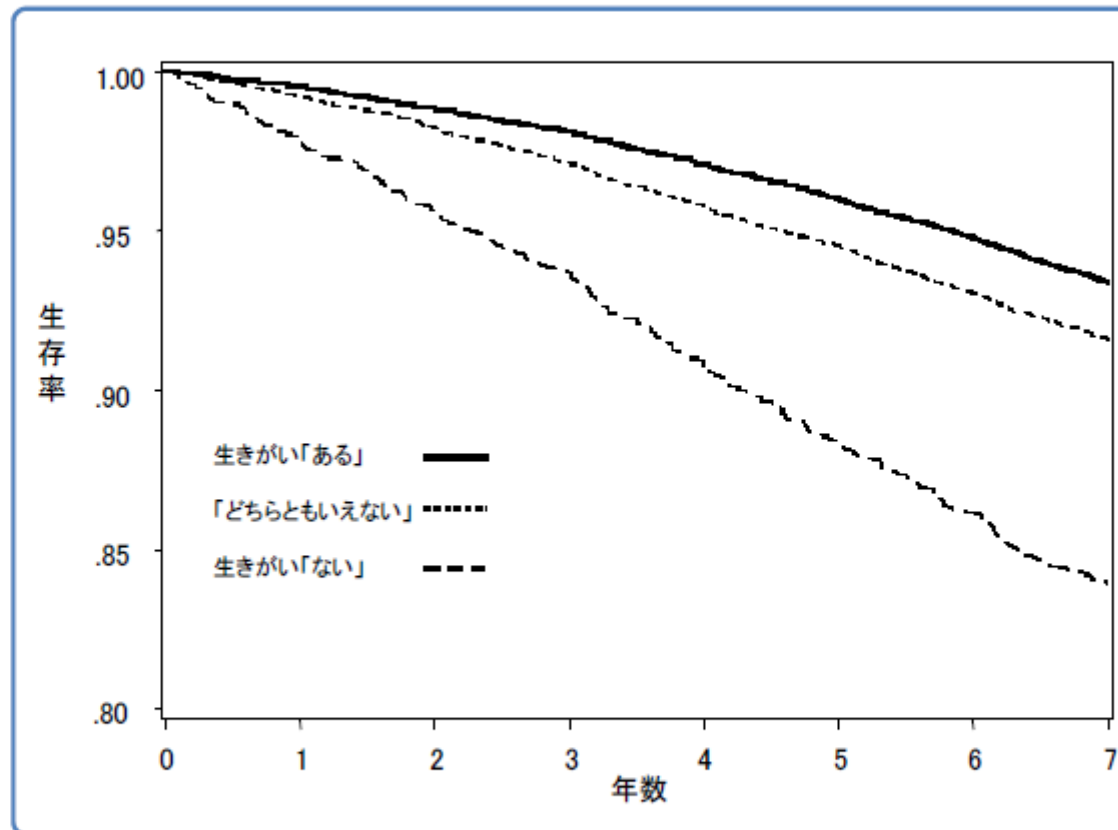
あなたは「生きがい」や「はり」をもって生活していますか？  
(全体:健康状態、生活習慣など12ページのアンケート)

### 回答:

「ある」= 25,596名(59.0%)  
「どちらともいえない」  
= 15,782名(36.4%)  
「ない」= 2,013名(4.6%)

### 追跡調査:

死亡・生存、死亡年月日と原因を9年間にわたって調査



(Sone T, et al: Psychosom Med, 2008;70:709-715)

## 「人生の目的」と要介護発生リスクの関係

「人生の目的」がある高齢者は、要介護になりにくい傾向にある。

### 対象:

米国シカゴの40カ所の高齢者住に住む人々で認知症・要介護状態のない人々 (N=970)

### 調査:

心身機能(認知機能・生活自立度など)、「人生の目的」があるかどうか、など

### 追跡調査:

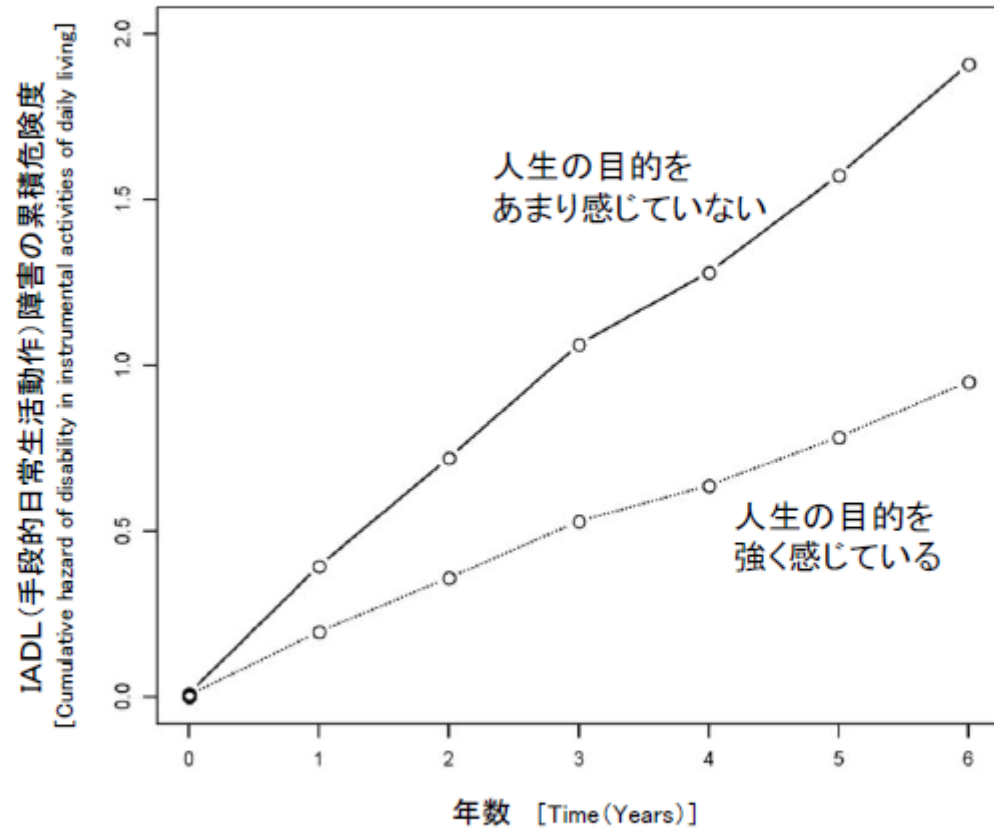
生活自立度などを毎年

### 追跡期間:

平均4.5年

### 結果:

「人生の目的」がある高齢者では要介護の発生率が約40%低下

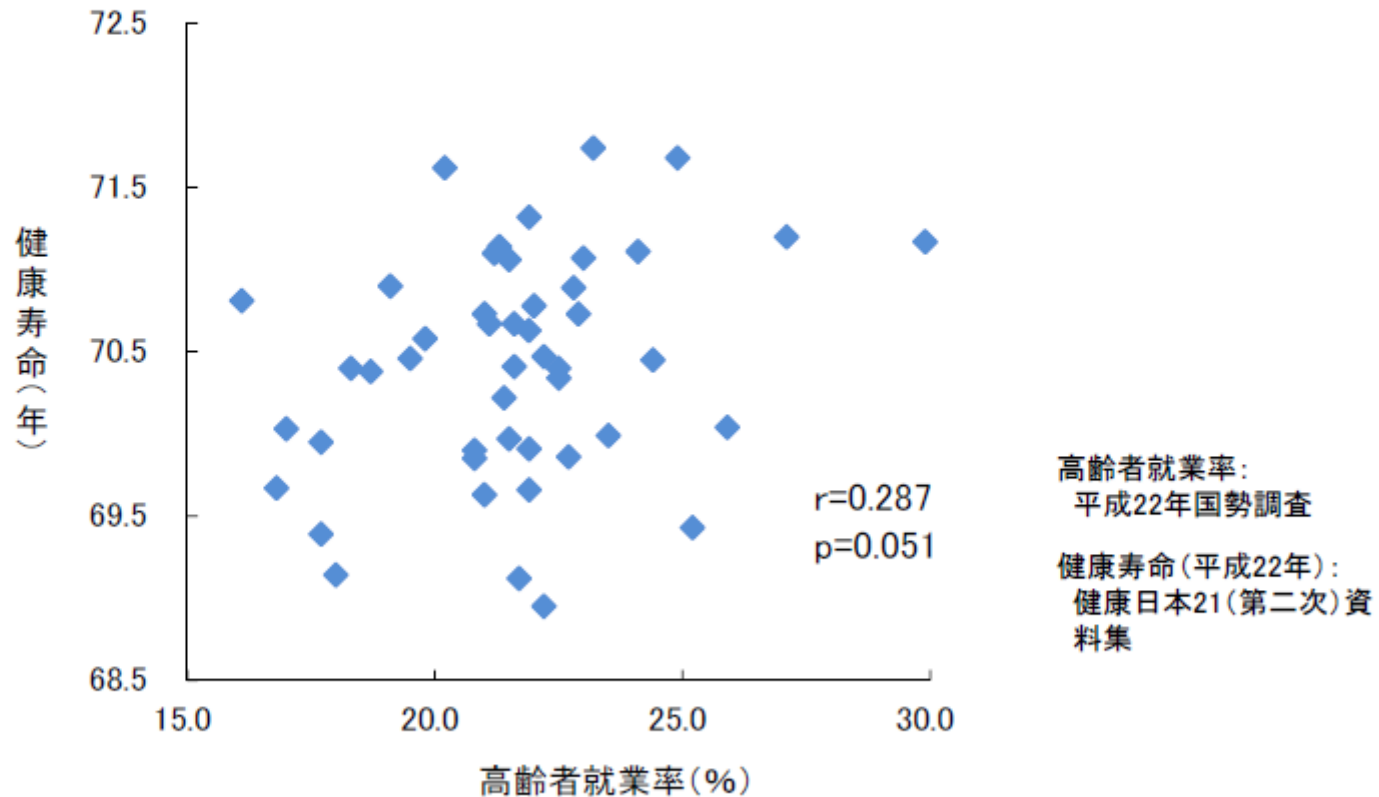


(Boyle PA, et al: Am J Geriatr Psychiatry, 2010;18:1093-1102)

## 高齢者就業率と健康寿命の関係

高齢者就業率の高い地域は、健康寿命が高くなる傾向にある。

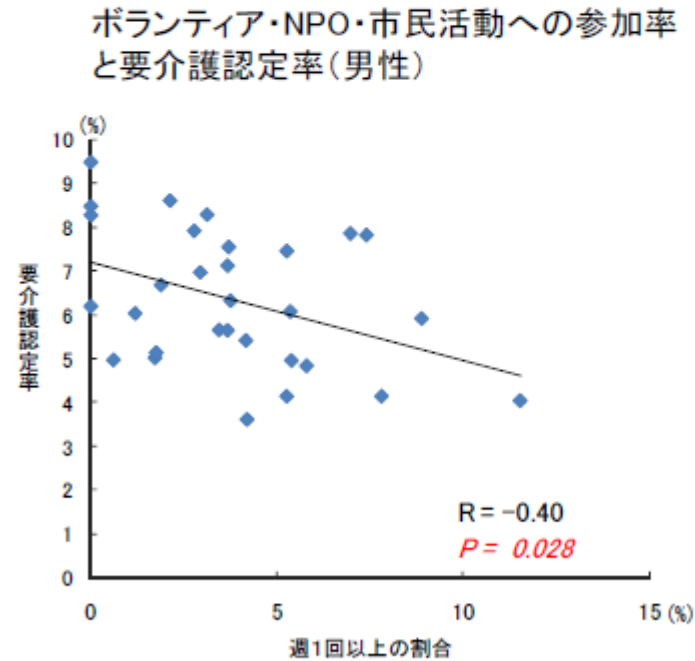
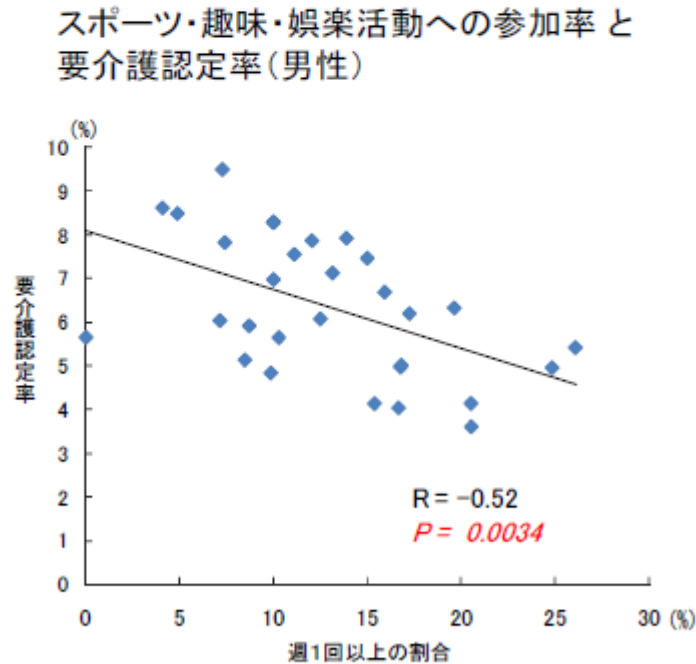
各都道府県における高齢者就業率と健康寿命の関係(男性)



## 地域活動への参加率と要介護認定率の関係

地域活動（ボランティア・趣味活動等）への参加率の高い地域は、要介護認定率が低くなる傾向にある。

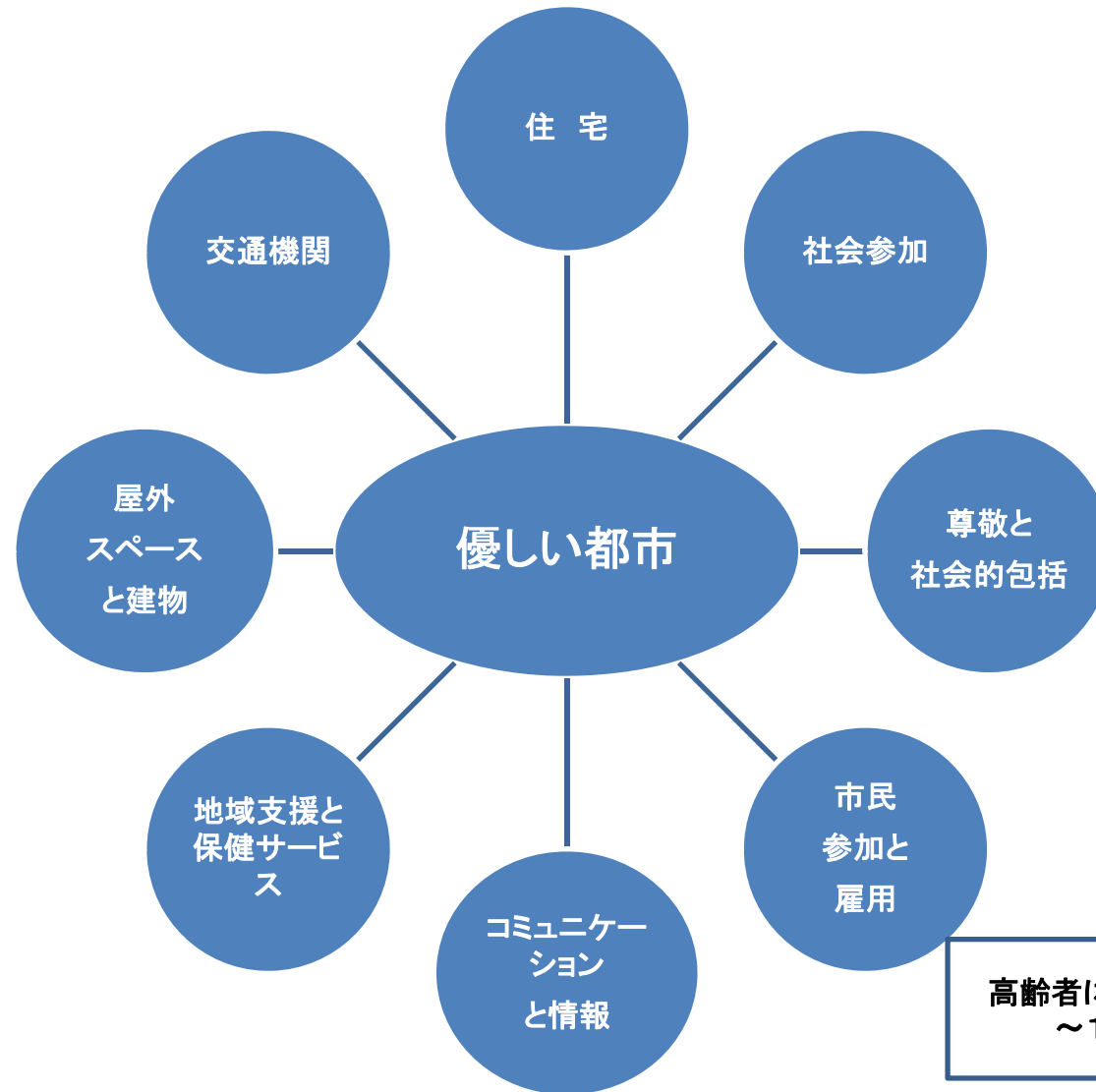
- 宮城県A市の40歳以上市民より5%無作為抽出 (N=4128)
- つきあい、他人への信頼、社会活動への参加などを調査
- 小学校区 (n=30) を単位としたエコロジカル・スタディ



(坪谷:第46回宮城県公衆衛生学会, 2010)

# 高齢者にやさしい都市とは？

## Share金沢への応用



# PCM手法とは

## Share金沢に活用された開発援助手法

- PCM(Project Cycle Management)  
「住民参加型開発援助」
- プロジェクトの計画やモニタリング、評価をするために、JICAなどが開発援助の現場で用いている手法
- 計画立案手法とモニタリング評価手法で構成
- PDM(プロジェクト・デザイン・マトリックス)というプロジェクトの概要表を用いて運営管理

# PCM計画立案のプロセス

- 住民参加型
- 以下の6つのステップを踏んで進めていく
  - ① 関係者分析
  - ② 問題分析
  - ③ 目的分析
  - ④ プロジェクトの選択
  - ⑤ PDMの作成
  - ⑥ 活動計画表の作成



人をつなぐ。地域をつなぐ。

# 人<sup>2</sup>=街

働き、学び、語り、歌い、食べ、飲み、泣き、笑い…

ここは、みんなで作る街。

誰もが何らかの役割を担い、必要とされていることを実感できる街。

そんな街がここから始まります。



## 【障害者就労支援】

行善寺やぶ・配食・そば・餅・売店・館内清掃・公園清掃

廃油回収・ハーネス・箱折り

A型(20)B型(30)生活介護(15)

【児童支援】 児童発達支援センター(45) 保育所等訪問

## 【居宅及び地域生活支援】

居宅支援、同行援護、行動援護 重度訪問介護、移動支援

【高齢者支援】 通所介護(10) 訪問介護

【相談支援】 一般相談、児童相談

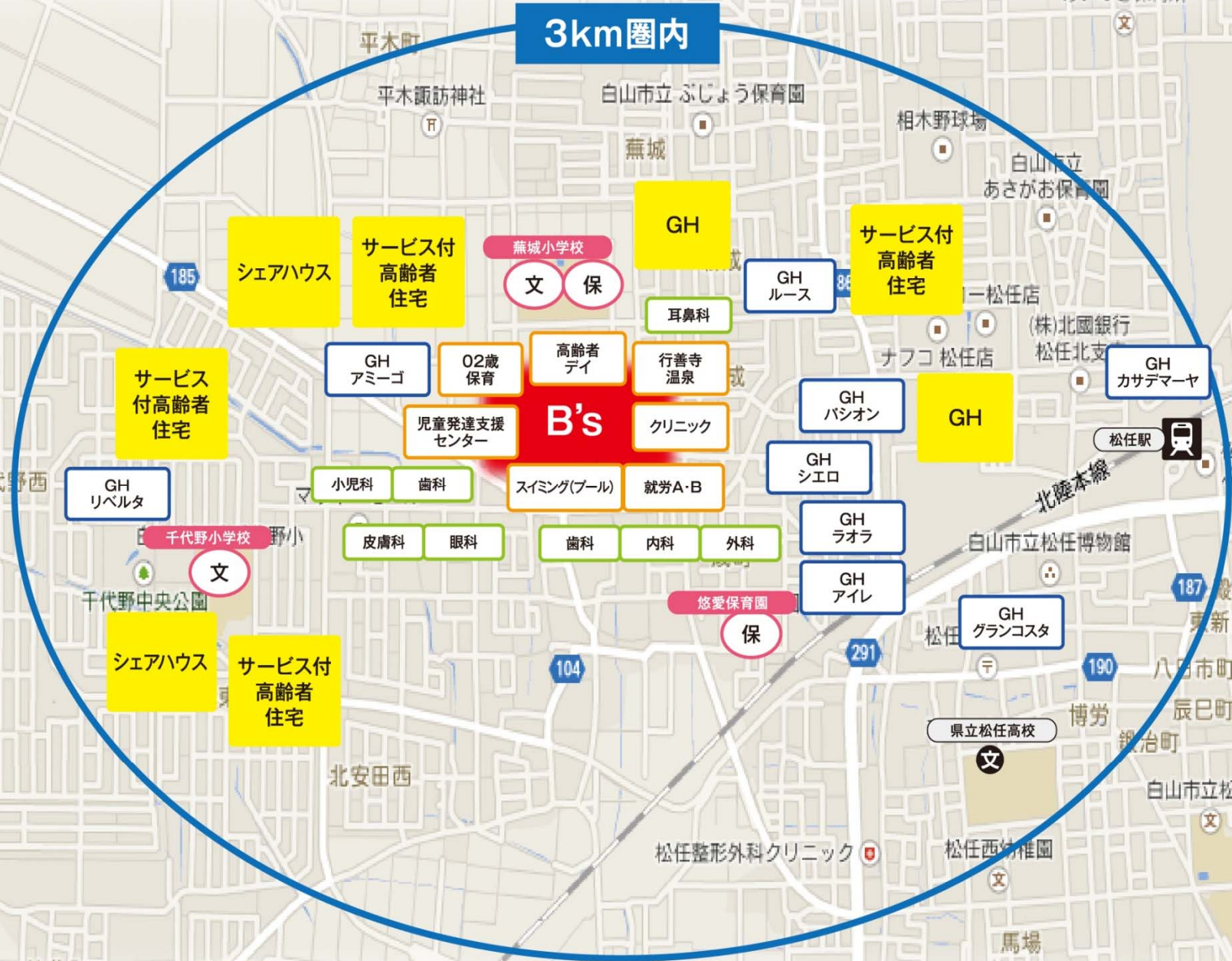
【レスパイト】 短期入所(4)日中一時支援

【GH】 10棟(49名)

# 第一期工事

---

# 3km圏内





## 【障害者就労支援】

A(10)B(10)生活介護(15)

## 【児童支援】

児童発達支援センター(30) 0~2歳保育(10) 産後ケア施設

【医療】 クリニック ナースステーション、訪問看護、病児保育

【住まい】 シェアハウス2棟(12名) サ高住4棟(20名) GH1軒追加(54名)

【情報】 情報センターの設立

【その他】 プール グランド フラワー&グリーン ウェルネス

## 第二期工事

---

## 日本版CCRCを核とした連携

白山市

白山市総合戦略

佛子園

地域再生推進法人

金城大学

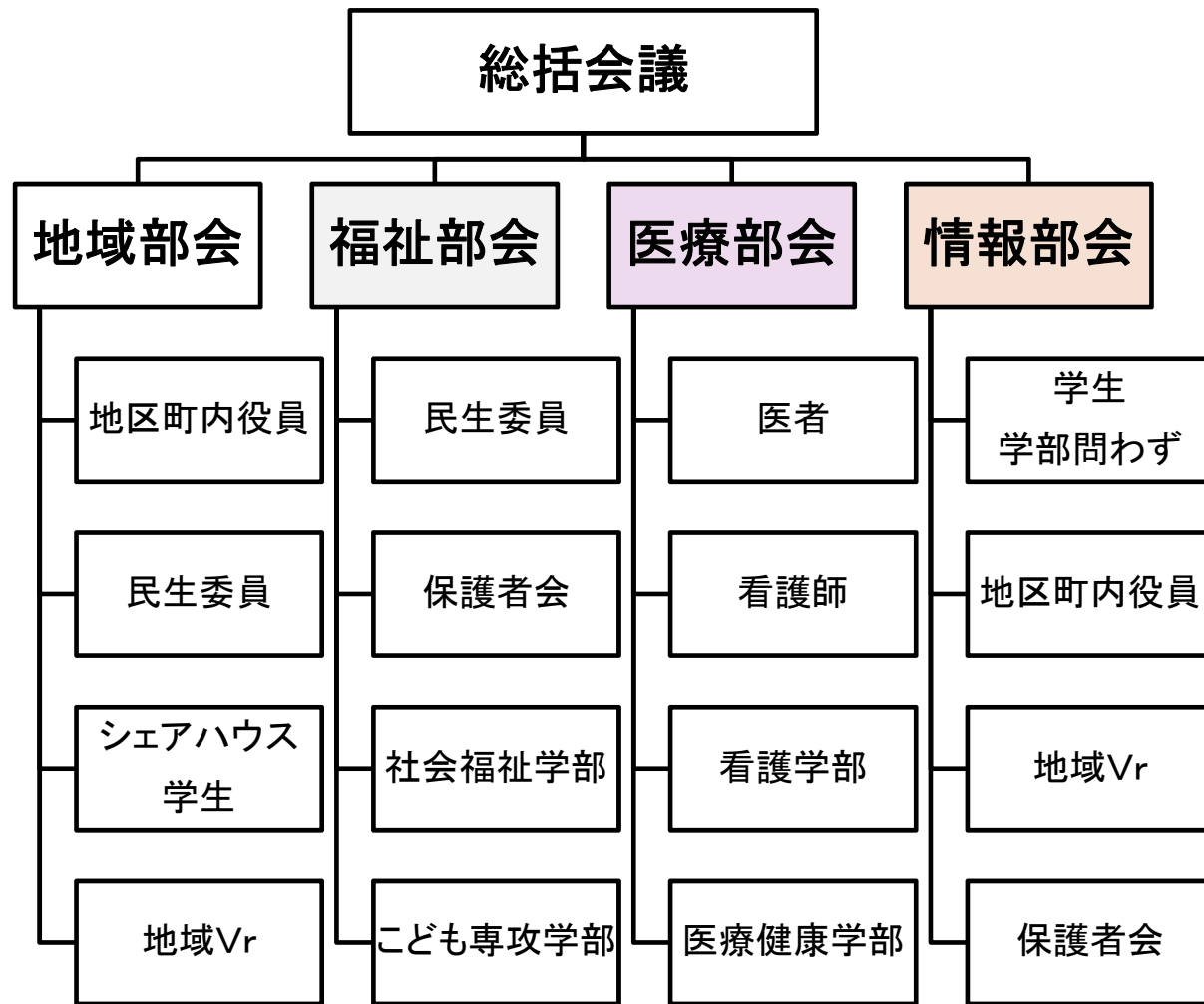
地域再生推進法人

金沢大学とシェア金沢はCOC+を核として連携

(文科省による地(知)の拠点大学による地方創生推進事業)

## 地方創生推進への組織連携

---



## 国内版PCMの組織づくり

## 地域部会

・活力と疲労 ・仕事の能力 ・否定的感情 ・肯定的感情 ・自己評価 精神性、宗教、信念 ・思考、学習、記憶、集中力 ・人間関係 ・社会的支え ・性的活動 ・自由、安全と治安 ・健康と社会的ケア ・金銭関係 ・余暇活動への参加と機会 ・生活圏の環境 ・交通手段

## 福祉部会

・日常生活動作 ・移動能力 ・睡眠と休養 ・仕事の能力 ・ボディイメージ ・否定的感情 ・肯定的感情 ・自己評価 ・社会的支え ・利用のしやすさと質 金銭関係 ・技術獲得の機会

## 医療部会

・医薬品と医療への依存 ・痛みと不快 ・健康と社会的ケア

## 情報部会

・新しい情報 ・余暇活動への参加と機会

4つの部会に分類し、QOL項目を改善していく

---

## 地域部会

- ・ 各町内会への参加 消防団入団 ・地域イベントやスポーツへの参加
- ・ 学童への学習支援 ・レクレーションを通じた交流活動
- ・ 買い物支援

## 福祉部会

- ・ こどもへのレクレーション ・訪問介護 ・イベント ・支援
- ・ 会話 ・外出支援 ・保育、療法実践・分析
- ・ 遊具の分析 ・プール指導

## 医療部会

- ・ 訪問看護 ・独居高齢者見回り・介護予防モデルの発想
- ・ 健康づくりの検査測定 ・町の保健室

## 情報部会

- ・ 町の情報収集と発信 ・町のデータ分析 ・ボランティア情報発信

学生の取り組み(大学の単位に)

---



## 大学の2つの目標

### 地元学生定着促進

地方大学等への進学、地元企業への就職や、都市部から地方企業への就職を促進するための具体的な措置、教育の推進

### 地域人材育成

大学等の人材育成の強化、地域産業の振興を担う人材育成の強化

COC+

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業

---

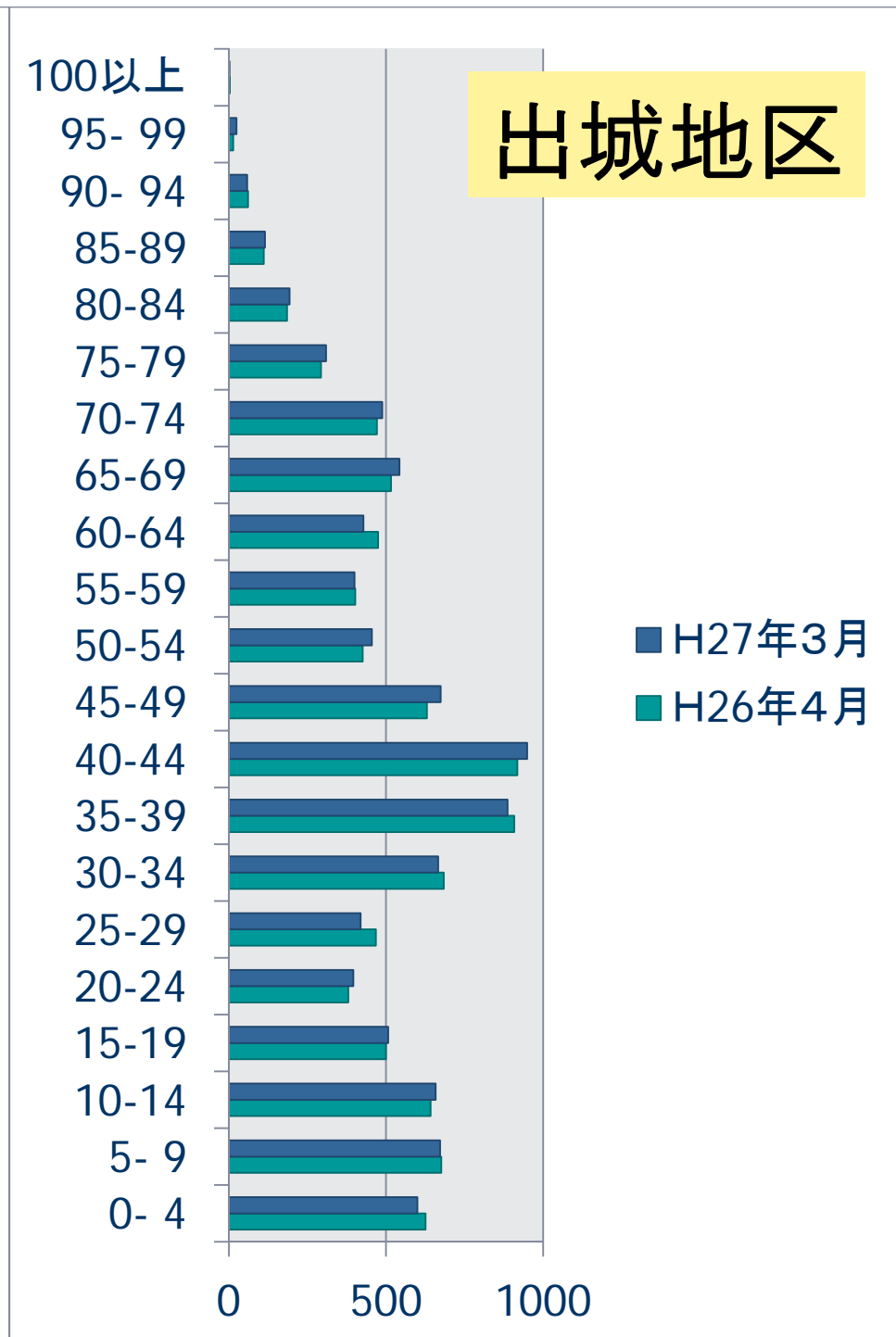
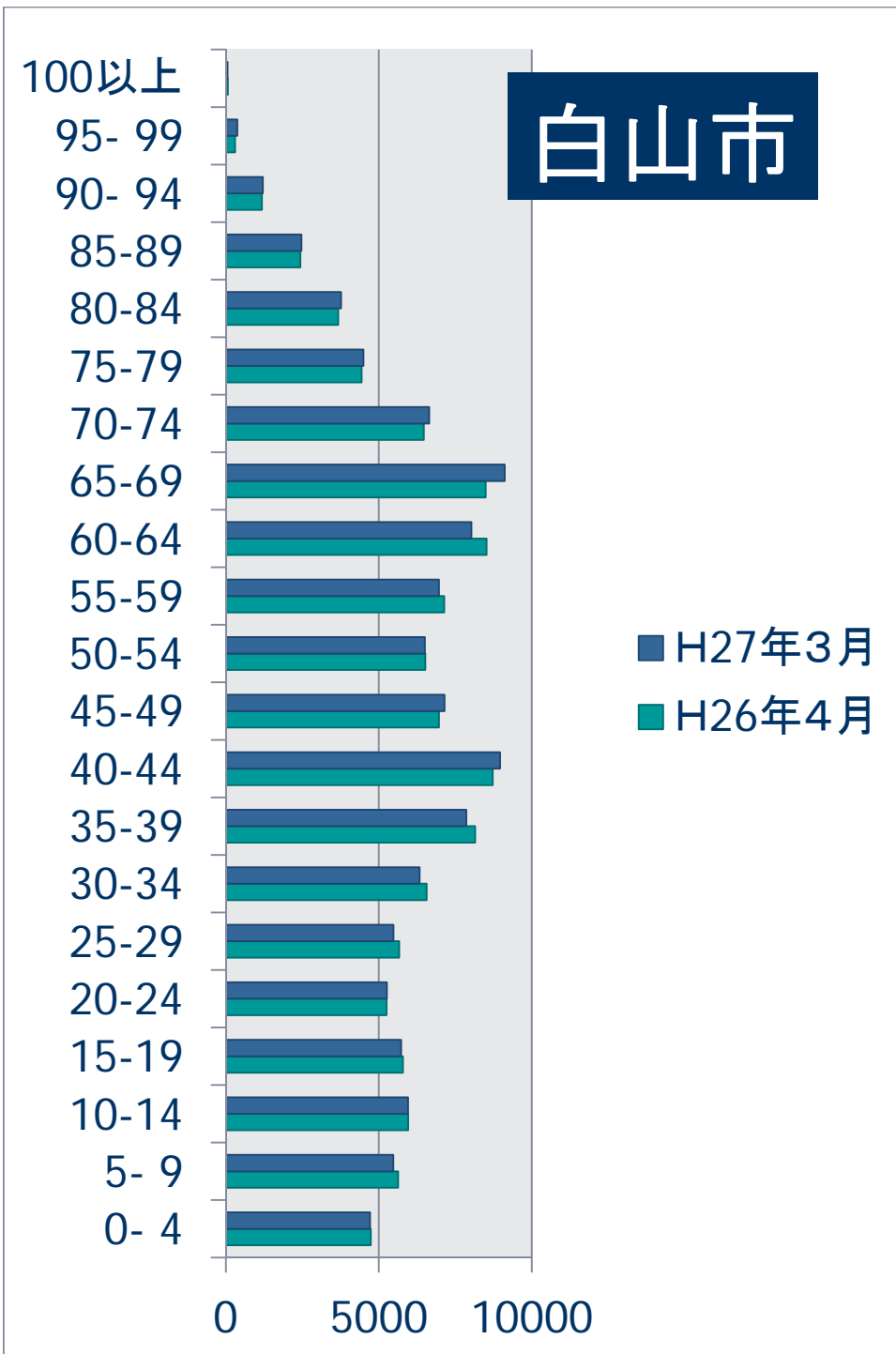
# 出城地区（北安田町）について

出城地区・・・北安田町を含む21町で構成

北安田町・・・近年、農地埋め立て、区画整理、  
新興住宅が増加。

新旧居住区と世代分離が進む。

地区名	世帯数	人口	(男)	(女)
白山市	40,686	112,960	55,062	57,898
出城地区	3,272	9,379	4,508	4,871
北安田町	573	1,741	856	885



# 事業の背景

- 古参住宅と新興住宅が混在しはじめた町
- 地域の中での交流はほとんどない。
- コミュニティーの場が殆どない。
- お互いを知らない。
- 住民把握や問題の共有・解決ができていないため、独居高齢者や障害者、生活困窮者などが暮らすには不安。
- 9年前、近隣にグループホームを建設しようとした際、住民による反対運動。

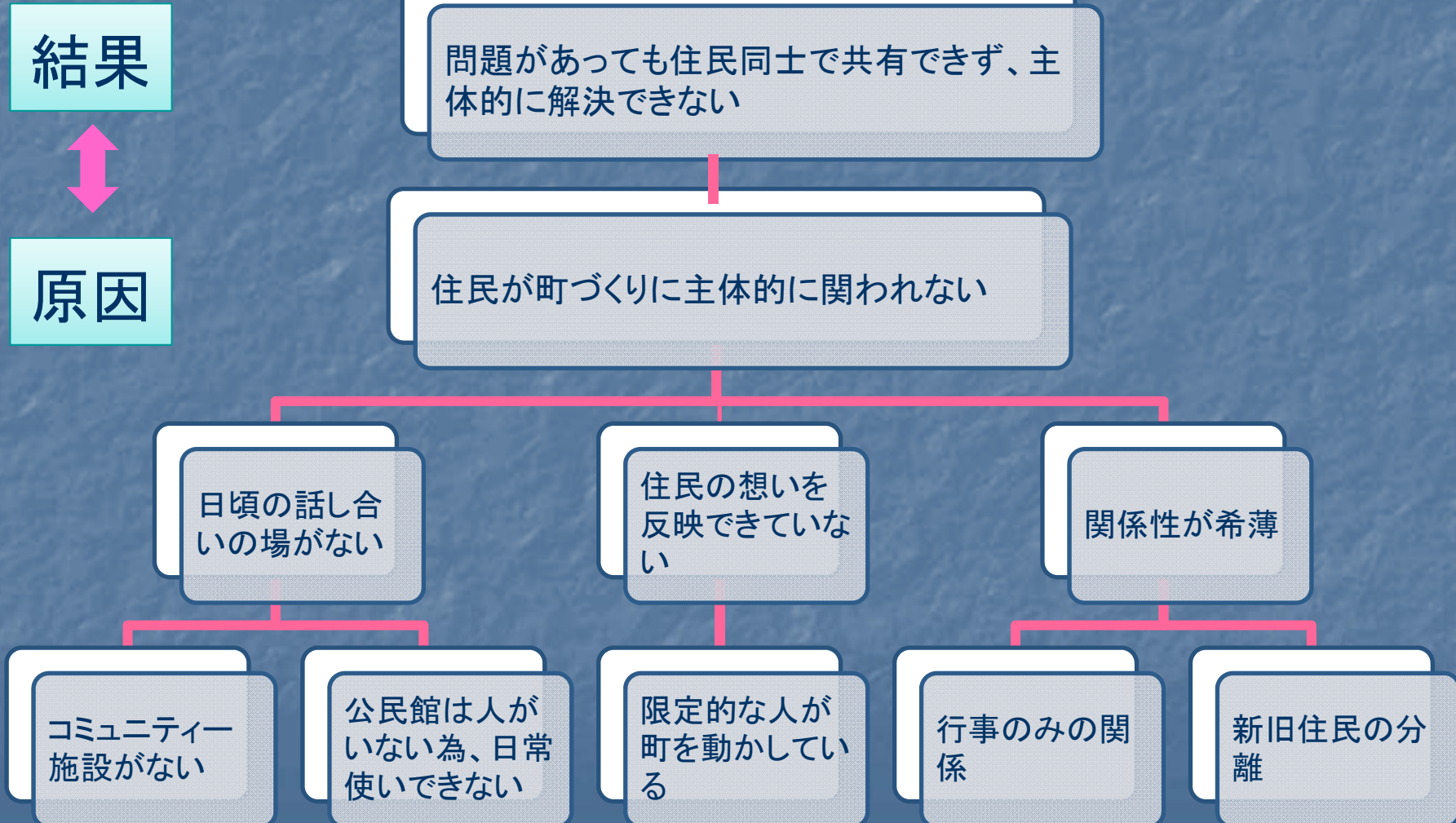
# ①-1 関係者分析

受益者	実施者	政策決定者	協力者	財政 負担者	反対者
出城地区	地区役員	町内会長会	出城公民館 地元市議 法人出身者 // 支援団体 // GH	国県市	隣人1軒
北安田 町	町役員	町内会	地元 有力企業	佛子園	
隣接住民 (妙林) (北出)	班長	班長会	町役員 地元企業	佛子園	

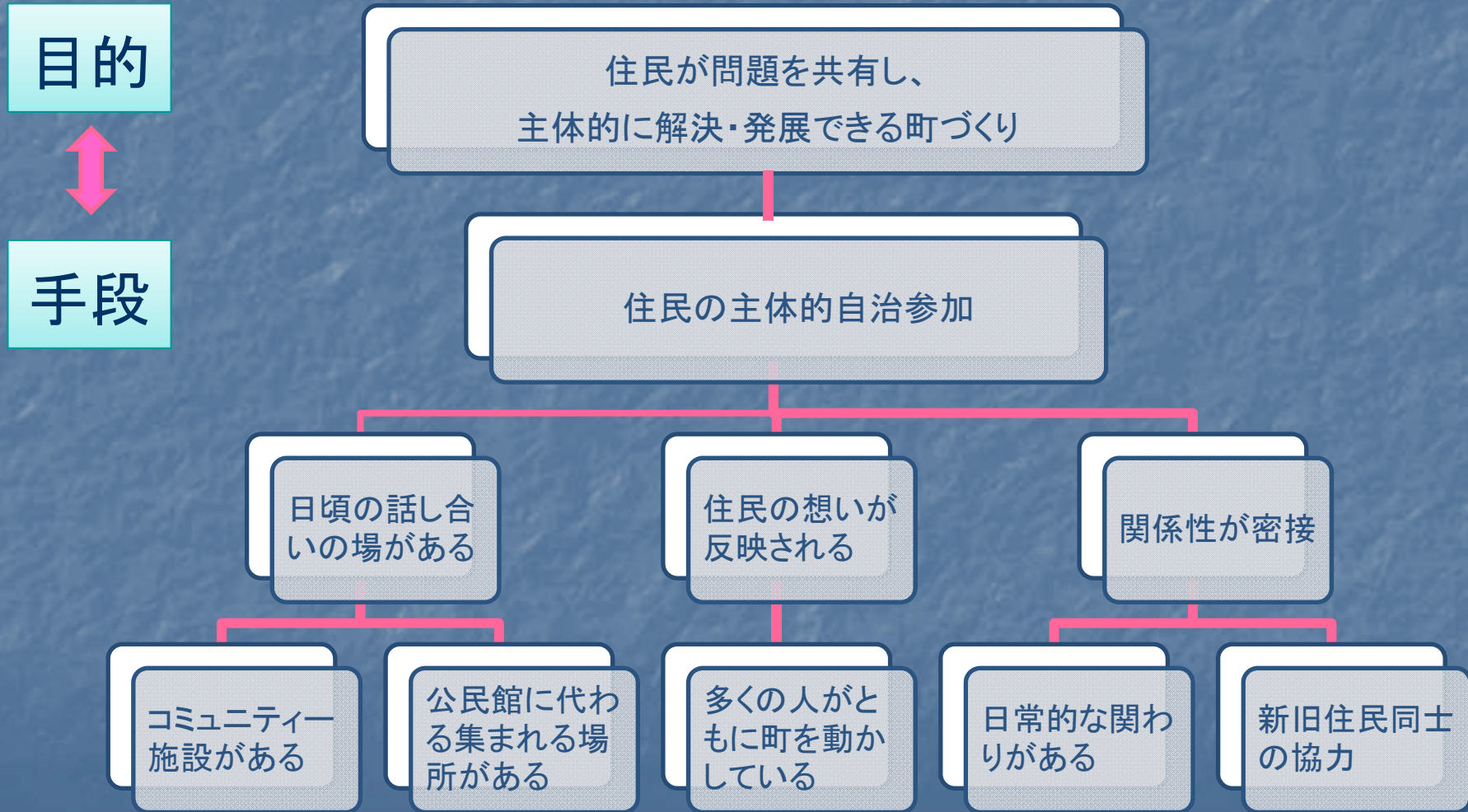
## ①-2 重要な関係者の詳細分析

分析対象G	特徴	問題点	Gの強み	Gの弱み	外部の良い機会	外部からの脅威
出城地区住民	旧部落	閉鎖的傾向	有力者が多い	高齢化 派閥分裂	在来 新幹線駅 計画	なし
〃	30代 新興住宅世帯	周辺住民との関係性が希薄	子供をもった若年層	地域に無関心	新幹線 車両基地	なし
近隣住民	先祖からの 行善寺との 関わり	入所施設時代の関係の薄さ	親族関係が多く、強い つながり	有力者に弱い	新興住民の 参加により 活気	なし

## ② 問題分析



### ③ 目的分析





# ④ プロジェクトの選択

目的



手段

住民が問題を共有し、  
主体的に解決・発展できる町づくり

住民の主体的自治参加

■意識改革  
アプローチ

■対話機会増  
加 アプ  
ロー  
チ

■コミュニ  
ケーション  
の場づくりア  
プローチ

日頃の話し合  
いの場がある

住民の想いが  
反映される

関係性が密接

コミュニティー  
施設がある

公民館に代わ  
る集まれる場  
所がある

多くの人がと  
もに町を動か  
している

日常的な関わ  
りがある

新旧住民同士  
の協力

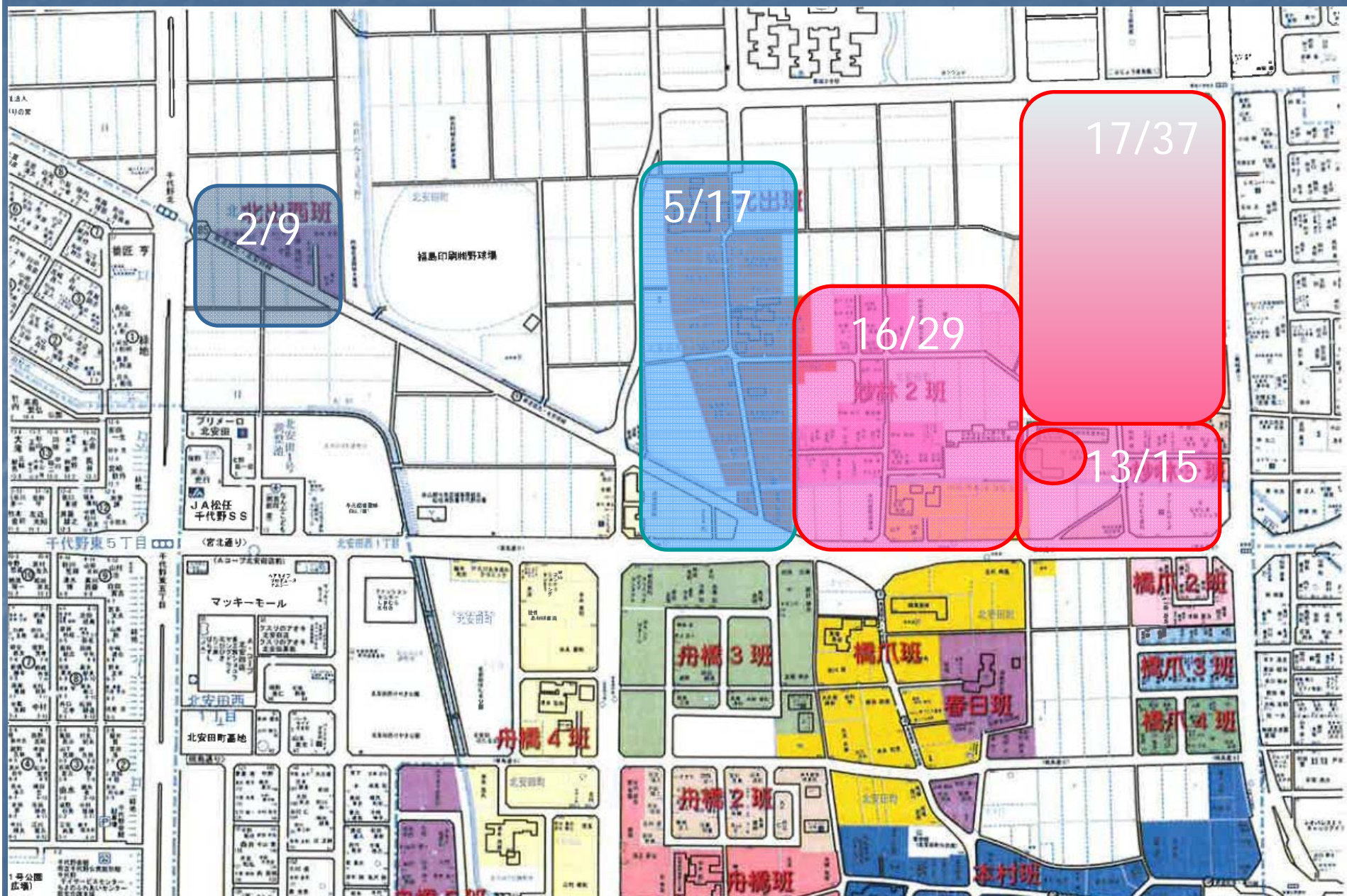
■きっかけづくり





町の発展指標実践データ化へ

# 指標1:入湯札





2015/7/27

46





2015/7/27

48



# 指標2: あんやと板、あんやと券

## 今月のあんやと板

合掌

- 。北安田町ホテル公園清掃の皆さん
- 。北安田町おまかせ会の皆さん

皆さんありがとう

平成二十七年 四月

今月の  
あんやとMVP

エムワイビー

団体

個人

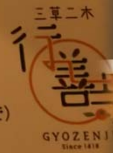
### ボランティア、 あんやと!

天然温泉 行善寺温泉  
**無料入湯券**  
【本券1枚1名様 限り有効】

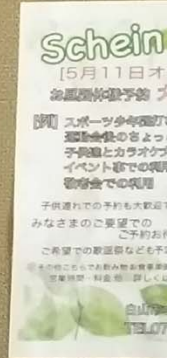
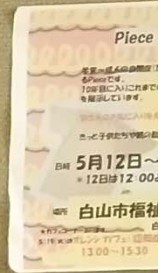


白山市北安田町548番地2 ☎076-275-0616

●営業/午前11時～午後9時(受付は午後8時30分まで)  
●定休/第2、第4土曜



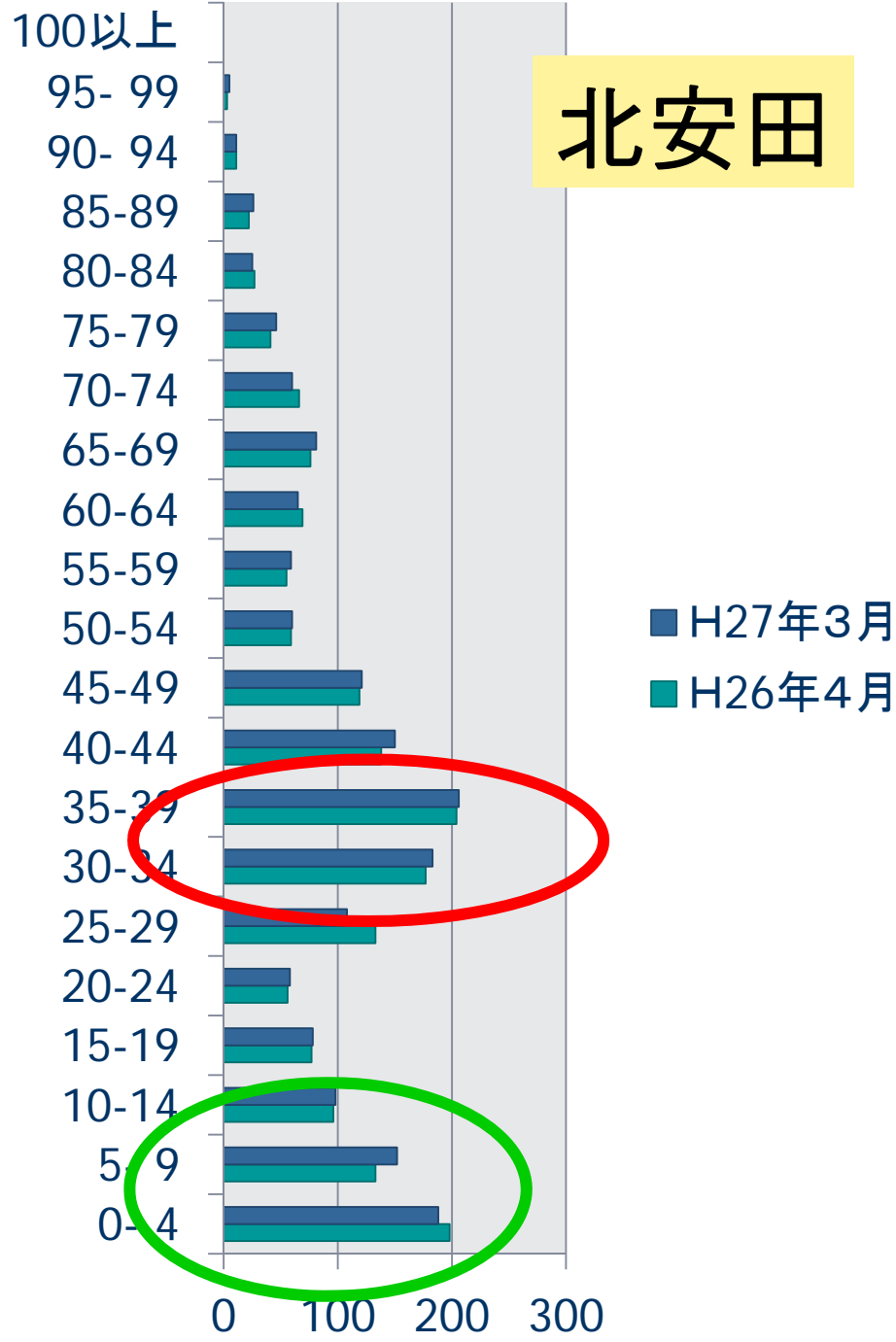
GYOZENI  
Since 1919



# 北安田

- 町内アメ
- ホタル公
- 独居高齢
- 出城リー
- ソフトボ
- 出城公民

- ・町への貢
- ・参加数増



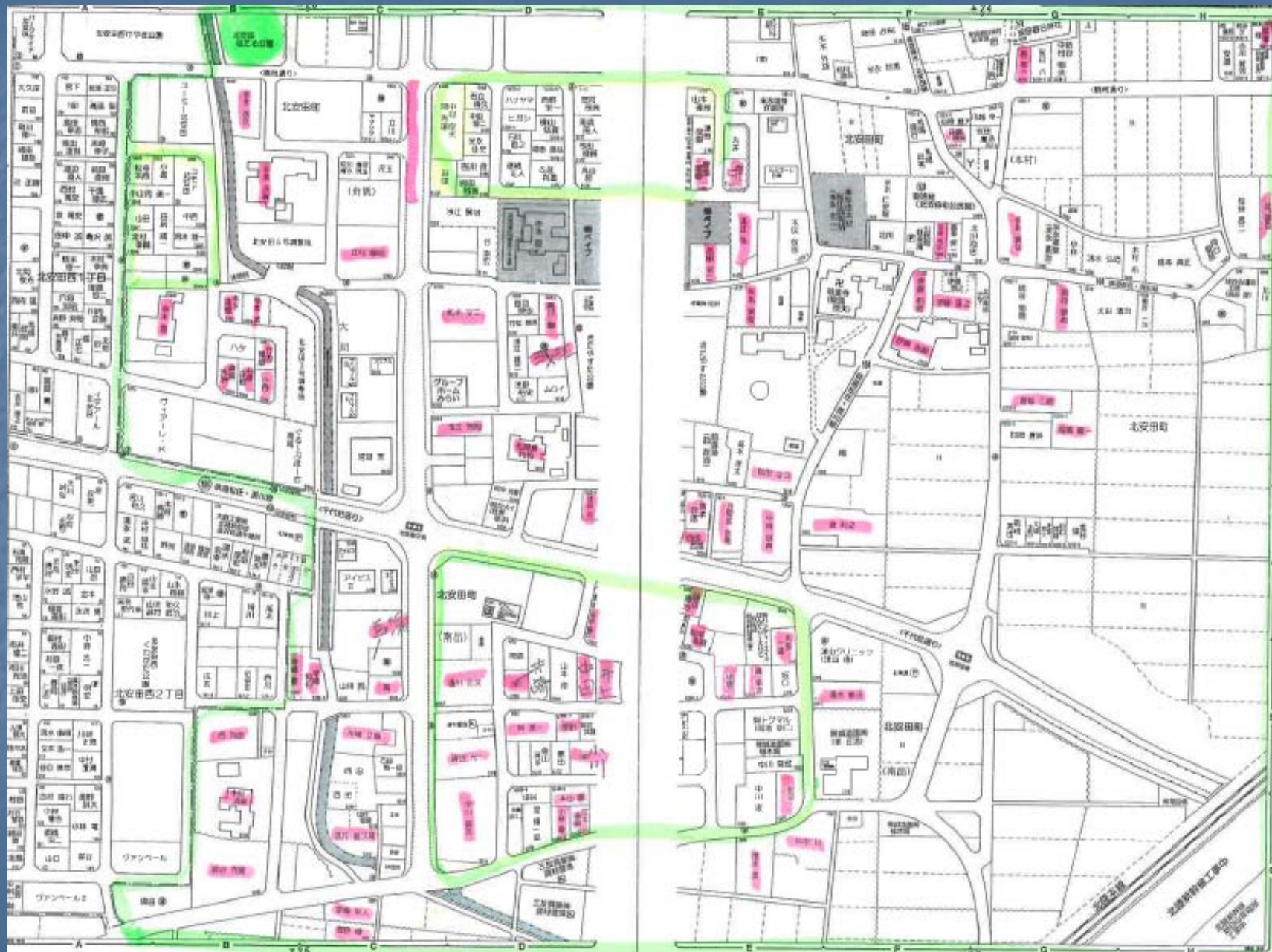
(増やす)



# 券は町内会（主催）の名前で配布



# 参加地域把握









2015/7/27





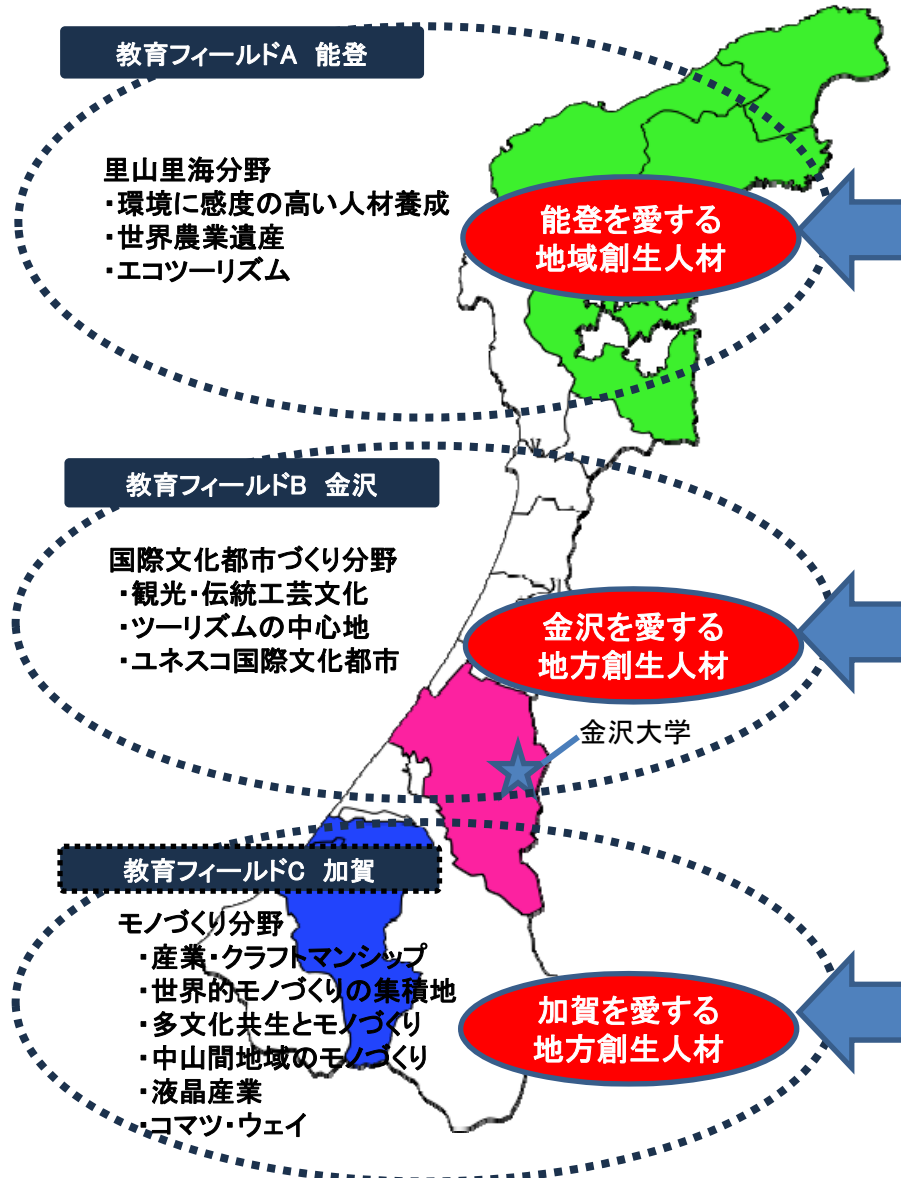


2015/7/27

# 「金沢・加賀・能登で地域思考型教育による夢と志を持つ人材養成」

石川県全域を事業協働地域として実施

地域特性や課題が違う県内の3つの地域を、それぞれ教育フィールドとして分けて対応



## 金沢大学

- 各自治体、県内大学、大学コンソーシアム石川、企業群をコーディネート

- 総合大学である金沢大学がリーダーシップを発揮して事業実施

- それぞれの地域特性を活かし、地域ニーズに合致したきめ細かい教育を開発・実施。

- その地域に「夢」を持ち、その地域で生き抜く「志」を持つ人材を養成

- 地域に定着するとともに当該地域の発展を担うリーダーとして地方を担う。

## 学卒者(若者)の地元定着に向けた3つの取組み

### 1. ICT教育カリキュラムの開発・実施

- ICTを活用し、将来的に県内全学生が受講できる科目「地域創生概論(案)」の構築  
→国際化の必要性から石川の文・地域資源の理解等総合的なICT科目を開発、J-MOOCで配信

### 2. 新インターンシップの開発・実施

- 学生キャリア・ライフ・デザイン開発をベースに各地域における優良企業とのマッチングを実施  
→各教育フィールドの地域特性を生かしたインターンシップを開発。学生は参加する段階で「志」を持つ。

### 3. 起業環境構築「innova-emotion」

- 大学の知を活用し、若者に夢のある起業モデルの構築  
→若い「知」の集積した場所に「夢」が実現できる自由な起業環境を自治体と協働で整備する。

上記「地域思考型教育」による地域定着雇用増に向けた5年間の取り組みにより  
**石川県内の就業率向上  
10%を目指す**

ご清聴、ありがとうございました